



ハチドリ通心(信)
2010年9月号

発行者 楽しい株式会社
住 所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

千葉県松戸市にメリーズシステムの全国への普及を目指し、(株)メリーズ・ジャパンが生まれて3年余、皆様のおかげで関東や関西、中部地区のハチドリは80羽を超えました。

皆様の温かいご支援と、皆様のお役に立ちたいとの思いが少しずつ形になっています。ありがとうございます。



京都府京丹後市のスーパーにしがき様

「人を活かして人に喜ばれる」をモットーに丹後・但馬でスーパー30店舗やリゾート事業、介護サービス事業をされているにしがき様は、商品センターと近隣店舗の生ごみを自動で破碎しフォースターズに投入する「発酵分解減容するシステム」を設置されました。一次発酵物は月1回、隣接する自社農園内でフレコンバッグ式堆肥化装置で2次3次発酵後、堆肥としてご使用です。



堆肥化装置

600kg~800kg/日の生ごみが発酵分解されて堆肥に、地域バイオマスを活かした自然に優しい「地産地消」の地域循環システムです。



生ごみ処理システム



現在、トマト栽培中のハウス
この夏には美味しいトマトがたくさん実りました。秋には更にハウスを増やし、いちご栽培も始められます。(左の写真)
堆肥は契約農家にも好評で「地産地消」地域循環システムは更に広がりつつあります。



東京都武蔵野市のさくらえん様

社会福祉法人徳心会のさくらえん様が今年5月にオープン、特別養護老人ホーム定員100名など武蔵野市で最大・最新の特養施設です。

同所は玉川上水と桜並木等、水と緑と文化施設が散在する武蔵野市の住宅街にあります。



オープン当初から自然にやさしい環境リサイクルを目指され、メリーズシステムをご採用いただきました。



山梨県北杜市の増富ラジウム温泉様



秩父多摩甲斐国立公園にある日本百名山のひとつ、「みずがき山」や「金峰山」を望む景勝地の通仙峡にあるのが増富温泉郷です。リサイクル

の一環として生ごみの堆肥化を、大学や地元農家と連携し地産地消を実証されてます。しかし今までは、畑地に掘った穴の中で生ごみの一次処理をされた為に、野生動物の多い土地柄からタヌキなどが横穴を開けて食い荒らす等の問題が発生し苦慮されてました。この問題を解決するためにいろいろ研究された結果、フォースターズ200型を今年の5月に設置、メリーズシステムで一次処理が簡単、しかも安心して出来ると、全温泉旅館も参加されることになりました。

北杜市の「食と農の杜づくり課」が開催された説明会には、NHK等マスコミ数社が取材、地産地消や地域循環の好例として紹介されました。

もともと増富温泉は武田信玄が金山開発中に発見した隠し湯として、その後は高い効能から、湯治場として永く栄えてきた歴史があります。

日本の三大ラジウム温泉の中で最もラジウム含有量が高く、



この特長を生かした「増富健康づくり塾」や、「登山&トレッキングツアー」は人気で、豊かな自然の中、身体も心を癒せると老若男女を問わず評判です。



京都府京都市静原の七彩の風様

京都の北、鞍馬山麓から大原に向かう街道の静原に、福祉施設「七彩の風」があります。

ここで京都駅近鉄名店街様の一次発酵物が二次三次発酵され、施設直営の農場で土壌改良材としてお役に立っています。野菜以外にも、原木しいたけの栽培や、養鶏も行われ、採れた有精卵などは京成大原にある「里の駅大原」で好評販売中です。最近では可愛い手造りクッキーも人気です。



千葉県市川市の大豊梨園様(3年間)

千葉県松戸市の当社の松戸リサイクルセンターの循環堆肥をご使用の農家は地元の大豊梨園様を始め増えています。



茨城県境町の倉持様(1年間余)



今回、循環堆肥で生産して頂いたのは、関東地区ではまだ珍しい「白いうもろこし」です。生で食べても美味しい、甘いとうもろこしでした。今後は「白とうもろこし」など関東ではあまり見かけない野菜にどんどん挑戦したいとのことです。



埼玉県本庄市のM様・K様(1月間余)

M様は幼馴染であるK様と共に有機農法に取り組んでおられます。松戸リサイクルセンターの循環堆肥もご採用頂きました。

今後も安全安心の循環野菜栽培を応援して行きたいと思っております。お二人のご活躍が楽しみです。

URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。(高原が担当しました。)

